

O B A S O U T E
第三十四回 信州さらしな・おばすて観月祭

全国俳句大会

2017年
9月16日
(土)

松尾芭蕉「更科紀行」330年祭に向けて



来年(2018)は芭蕉が更科姨捨の地を訪れて330年となります。
また、あくる年(2019)は、加舎白雄と地元千曲の俳人たちの尽力で
「芭蕉翁面影塚」を建立して250年を迎えます。

「更科紀行」と「面影塚」にちなんで始められた
「さらしな姨捨全国俳句大会」の
今年の第34回大会を
「芭蕉「更科紀行」330年祭」の
プレイベントとして開催したいと思います。

おもかげ おおば
面影や姨ひとり泣く月の友
いざよい
月影や四門四宗も只一つ
さらしな こおり
十六夜もまた更科の郡かな

元禄元年(1688)八月十五日、
松尾芭蕉は、古来歌枕の名所である
「さらしなの里おばすての月見んど」
信州姨捨の地を訪れます。
名月への憧れとともに、俳人芭蕉にとって、
あくる年の「奥の細道」へと続く、
なによりも「俳句とは何か」を問う旅でした。

主会場 千曲市総合観光会館

主催 千曲市、千曲市教育委員会、さらしなおばすて全国俳句大会実行委員会

後援 長野県、長野県教育委員会、千曲市議会、長野県観光機構、千曲市文化芸術協会、(一社)信州千曲観光局、千曲商工会議所、
戸倉上山田商工会、ながの農業協同組合ちくま支所、科野青年会議所、戸倉上山田温泉旅館組合連合会、現代俳句協会、
長野県俳人協会、角川『俳句』、邑書林、信濃毎日新聞社、朝日新聞長野総局、毎日新聞長野支局、読売新聞長野支局、中日新聞社、
日本経済新聞社長野支局、NHK長野放送局、信越放送、長野放送、テレビ信州、長野朝日放送、信州ケーブルテレビジョン、
屋代有線放送電話農業協同組合、埴生有線放送電話農業協同組合、東日本旅客鉄道篠ノ井駅、しなの鉄道、東日本高速道路、未来志向舎
協賛 あんずの里アグリパーク、株式会社幾久屋、更埴シャリング株式会社、白絹美容室、有限会社信州観光バス、合資会社高村商店、
滝沢食品株式会社、千曲中央病院、中央ホテル、長野電子工業株式会社、長野銘醸株式会社、有限会社鳴海工業、野崎板金工業、
フレックスジャパン株式会社、ホテルうづらや、丸善食品工業株式会社、有限会社宮城商店、有限会社宮下薬局、
有限会社屋代西沢書店、株式会社リョーワホームサービス、八光グループ(坂井銘醸(株)・笹屋ホテル・(株)八光電機・(株)八光)

(一部前年実績、交渉中)

第34回 信州さらしなおばすて 観月祭

2017年9月15日(金)
～10月12日(木)

今年の第34回信州さらしなおばすて観月祭は、9月15日(金)に始まり、10月12日(木)の芭蕉忌まで開催されます。
仲秋名月を祝って、10月7日(土)には市民参加による様々な催しが、長楽寺、姨捨観光会館、姨捨駅、田毎の棚田など、姨捨地区一帯で行われます。多くの市民の皆さんのご参加をお待ちしております。
おばすて文学館では、10月7日(土)午後3時より「月と仏とおらが俳句」と題して、群馬県長徳寺の酒井大岳師による文学講座を開きます(詳細は事務局までお問合せ下さい)。
●第34回信州さらしなおばすて観月祭事務局
TEL 026-1275-11753

MAP



歌枕の名所

句碑の寺長楽寺

古代科野国

田毎の月

芭蕉翁面影塚

森將軍塚

出湯の町

俳句の聖地

杏の里

萬葉の里

名月の里

姨石

文学の里

千曲川

キリトリ

